

(ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30を用いた清拭手順)

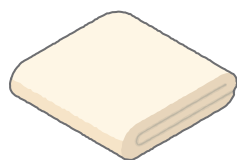
【監修】
香川大学医学部附属病院 集中治療部
浅賀 健彦

物品準備

- | | | | |
|---------------------------|----|------------------|----|
| ・ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30..... | 5枚 | ・プラスチックエプロン..... | 1枚 |
| ・温タオル..... | 1枚 | ・未滅菌手袋..... | 1組 |



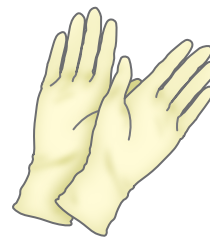
ヘキサック®水溶液1%消毒布20×30
(首から下の清拭用)



温タオル
(顔の清拭用)



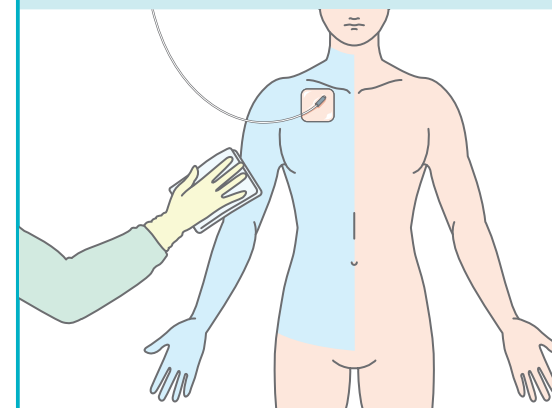
プラスチックエプロン



未滅菌手袋

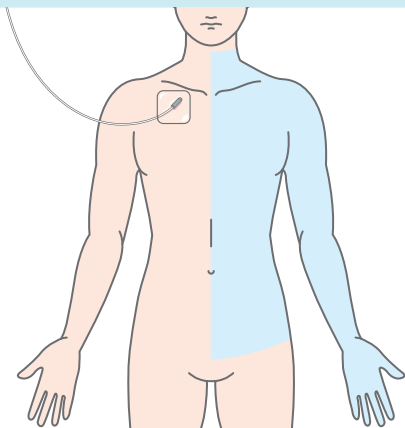
ヘキサック®水溶液1%消毒布20×30を5枚加温する(40℃付近になるよう調整)。
手袋、エプロンは標準予防策(スタンダードプリコーション)に準ずる。
ESBLやMRSAなどの耐性菌保菌者の場合はエプロンの代わりに、袖付きガウンを着用する

① 右上半身+右上肢 (消毒布1枚目)



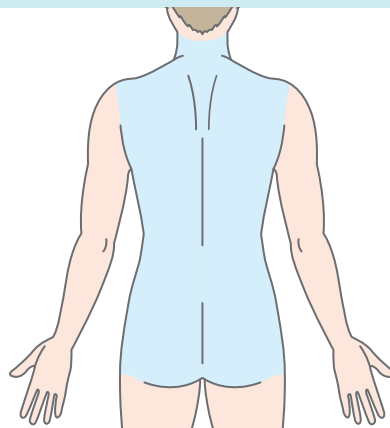
右側の上半身(肩・胸部)および右上肢(腕・手)を、
体の上部から末端に向けて順に清拭する
※カテーテル挿入部は、ドレッシング材の周りを重点的に清拭する

2 左上半身+左上肢 (消毒布2枚目)



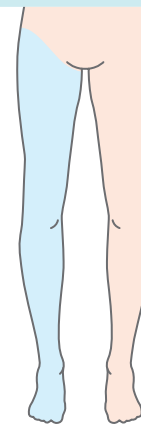
左側の上半身(肩・胸部)および左上肢(腕・手)を、
体の上部から末端に向けて順に清拭する

3 上半身背面 (消毒布3枚目)



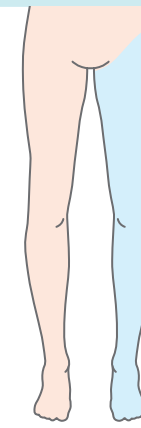
首から下方を清拭する

4 右下肢 (消毒布4枚目)



鼠径部から足先まで
全体を清拭する

5 左下肢 (消毒布5枚目)



鼠径部から足先まで
全体を清拭する

注1:粘膜や傷は避けて清拭する 注2:熱傷を防ぐため、清拭する前に消毒布の温度を確認する 注3:消毒布の清拭面は適宜替える 注4:清拭後にアレルギーやかぶれがないか確認する 注5:顔は温タオルで清拭する

外用殺菌消毒剤 クロルヘキシジン水溶液含浸布

薬価基準未収載

ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30

カテーテル関連血流感染 (CRBSI) 対策に

ーICU入室患者など感染リスクの高い患者への クロルヘキシジン皮膚除菌ー



特徴①

クロルヘキシジン濃度は
国内で認可されている上限濃度の1%

特徴②

開封後すぐに使用可能

特徴③

20cm×30cmの
大判サイズ (ほぼA4サイズ)



外用殺菌消毒剤 クロルヘキシジン水溶液含浸布

薬価基準未収載

ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30



日本標準商品分類番号	872619
承認番号	23100AMX00277000
販売開始	2019年7月
薬価収載	薬価基準未収載

貯 法：室温保存
有効期間：3年

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)

- 2.1 クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者 [8. 参照]
- 2.2 脳、脊髄、耳 (内耳、中耳、外耳) には使用しないこと [聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来することがある。]
- 2.3 腔、膀胱、口腔等の粘膜面には使用しないこと [クロルヘキシジン製剤の左記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。] [14.2.3 参照]
- 2.4 眼には使用しないこと [角膜障害等の眼障害を来すおそれがある。] [14.2.4 参照]

9.1.1 薬物過敏症の既往歴のある者 (クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者を除く) [8. 参照]

9.1.2 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 ショック (0.1%未満)、アナフィラキシー (頻度不明)

血圧低下、じん麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。 [8. 参照]

11.2 その他の副作用

	0.1%未満
過敏症	発疹、じん麻疹

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用前の注意

14.1.1 血清・膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は十分に洗い落としてから使用すること。

14.1.2 石鹸類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石鹸分を洗い落としてから使用すること。

14.2 薬剤使用時の注意

14.2.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。

14.2.2 開封後は速やかに使用すること。

14.2.3 産婦人科用 (腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用 (膀胱・外性器の消毒等) には使用しないこと。 [2.3 参照]

14.2.4 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。 [2.4 参照]

14.3 薬剤使用後の注意

本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の使用によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

22. 包装

30包 [1枚 (ポリ袋) × 30]

2023年12月改訂 (第1版)

■詳細は電子添文をご参照ください。

■電子添文の改訂に十分ご留意ください。



ヨシダ製薬

製造販売元

吉田製薬株式会社

埼玉県狭山市南入曽951

吉田製薬 製品情報



文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

①2511CL

460135

2025年11月作成